

隠岐酒造株式会社 SDGs宣言書



当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、
持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2022年9月27日

隠岐酒造株式会社
代表取締役 長谷川 哲

◆経営方針

地域社会、お取引先様、お客様、社員への満足を継続的に提供し、その上で利益の確保を目指します。

◆目指す姿

商品としての品質向上に常に取り組みます。食品工場として安全衛生管理に努めます。

省エネ、リユースに努め、経費削減を徹底します。社員全員がSDGsを自主的に理解しようとする職場環境を作ります。

SDGsの達成に向けた取り組み

安全衛生

労働災害の防止や、社員の健康維持のために、社員一人一人へ安全・健康に関する様々な機会を提供することに努めます。

<具体的な取り組み>

安全衛生マネジメントシステムの推進（リスク評価、目標設定、対策実施など）／安全衛生・健康に関する研修（ヒヤリハット研修、禁煙教室等）の実施／安全衛生パトロールの実施

— 関連ゴール —



ゴミ・廃棄物削減

未来の地球環境を守るため、自社で排出する廃棄物の削減やリサイクル等の活動に努めます。

<具体的な取り組み>

廃棄物排出量の削減、リユース・リサイクルの推進/ペットボトル・空き缶の分別回収やリサイクル活動/ペーパーレス化の推進/廃棄物の管理体制の強化（廃棄物処理法の順守、廃棄物管理責任者の選任等）

— 関連ゴール —



省エネ・節電

CO2排出抑制のため、さらなる省エネ・節電を推進します。

<具体的な取り組み>

照明のこまめな消灯や待機電力の節約／LED化の推進／再生可能エネルギーの導入・利用推進／工程改善等ロス削減による省エネ推進

— 関連ゴール —



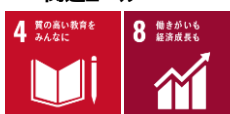
ESG/SDGsの理解

外部研修の受講や社内での勉強会等で、CSR/ESG/SDGs等の知識を習得する機会を積極的に作ります。

<具体的な取り組み>

SDGsカード・ハンドブックの配付による周知／SDGsに関連する社内への情報発信／従業員へのSDGsに関する教育研修の実施

— 関連ゴール —



SDGsとは

2015年に国連で採択された「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称。
2030年までに持続可能なより良い社会を実現するために取り組むべき17のゴール、169のターゲットが掲げられている。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS